

# 「言語と情報研究プロジェクト」 第42回公開セミナー（第1部）

2012年10月25日（木）16:00～17:00

広島大学総合科学研究科 会場：K棟 K210

演者：藤原百合 氏（聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部言語聴覚学科）

演題：「臨床と研究、そして教育におけるエレクトロパラトグラフィ(EPG)の活用」

EPGを口蓋裂の言語臨床に導入して約8年、通常の構音訓練で改善に難渋している165例を対象として視覚的フィードバック訓練を行ってきた。構音時の舌運動を視覚化することで目標や練習結果がよく分かり、成果があがっている。この間行った日本語音の目標EPGパターンの作成、異常構音のEPG分析、改善過程の分析などの研究を紹介する。また、言語聴覚士の教育におけるEPG活用にも触れる。

※（他）学部生、（他）大学院生、教員、どなたでも参加自由です（申し込み不要）

広島大学総合科学研究科 21世紀プロジェクト・「言語と情報研究」プロジェクト

（連絡先：安仁屋宗正 [aniya@hiroshima-u.ac.jp](mailto:aniya@hiroshima-u.ac.jp)）